

令和6年度「認証アーキビスト」申請書

ふりがな			性別	(写真) 4.0×3.0cm を貼付
氏名				
生年月日	年 (年) 月 日			
現住所	〒			
所属名		職名		
所属住所	〒			

連絡先	郵便物の送付先をいずれか一つご指定下さい		
	現住所 <input type="checkbox"/> 所属先 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	〒	
電話番号		E-mail	

申請区分 <small>いずれかにチェック</small>	審査規則第3条第1号	同規則第3条第2号
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

提出資料		第3条第1号	同第2号
1	「認証アーキビスト」申請書 様式1 ※本書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	修士課程修得科目一覧 様式2	<input type="checkbox"/>	提出資料2、4、6は、 いずれかの提出で可
3	単位修得証明書等（写し）（様式2に係る添付書類）	<input type="checkbox"/>	
4	修了研修一覧 様式3	<input type="checkbox"/>	
5	研修修了証等（写し）（様式3に係る添付書類）	<input type="checkbox"/>	
6	准認証アーキビスト認定に係る通知文（写し）	<input type="checkbox"/>	
7	実務経験説明書 様式4	<input type="checkbox"/>	
8	実務経験の内容 別紙	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	調査研究実績一覧 様式5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	調査研究実績（写し）（様式5に係る添付書類）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	修士課程の修了証明書等（写し）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12	その他書類	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

確認事項

認証アーキビストとしての専門性を有すると認められた場合、所属名と現住所（都道府県名）が公表されることに同意します。
 ※認証アーキビスト審査規則第8条第3項及び同審査細則第8条第3項

所属名	現住所（都道府県名）
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

独立行政法人国立公文書館長 殿
 上記のとおり、申請します。

令和 年 月 日

氏 名

氏名	
----	--

修士課程修得科目一覧

番号	科目修得年度	開講機関	科目名	単位数	講師名	概要（回数・時間数・内容等）
1						
2						
3						
4						
5						
6						
計						

備考

1. 科目名単位で記入すること。
2. 単位修得証明書の写し等、科目修得を証明する書類を添付すること。
3. 科目の内容については、別に添付することも可とする。ただし、諸外国における大学院修士課程の科目を修得しその資料を提出する場合は、日本語訳したものを添付すること。

氏名	
----	--

修了研修一覧

1	研修名称	
	主催者	内容/時間数
	修了年度	
	期間	
	規模（参加者数・受講料等）	

2	研修名称	
	主催者	内容/時間数
	修了年度	
	期間	
	規模（参加者数・受講料等）	

備考

1. 研修修了証の写し等、研修修了を証明する書類を添付すること。
2. 国立公文書館が実施した研修は、「期間」「規模（参加者数・受講料等）」「内容/時間数」の記載を省略できる。
3. 研修の内容については、別に添付することも可とする。ただし、諸外国における研修を修了しその資料を提出する場合は、日本語訳したものを添付すること。

氏名	
----	--

3	研修名称	
	主催者	内容/時間数
	修了年度	
	期間	
	規模（参加者数・受講料等）	

4	研修名称	
	主催者	内容/時間数
	修了年度	
	期間	
	規模（参加者数・受講料等）	

備考

1. 研修修了証の写し等、研修修了を証明する書類を添付すること。
2. 国立公文書館が実施した研修は、「期間」「規模（参加者数・受講料等）」「内容/時間数」の記載を省略できる。
3. 研修の内容については、別に添付することも可とする。ただし、諸外国における研修を修了しその資料を提出する場合は、日本語訳したものを添付すること。

氏名	
----	--

実務経験説明書

機関名		職名	勤務形態	所掌事務等	通算実務 経験月数
自 年月日	至 年月日		勤務日数		

合計（月数）	
--------	--

1. 実務経験のうち3年以上又は5年以上の業務内容についての証明を要す。
2. 1月の勤務日数が12日以下の月については、勤務日数を合算し、13日を1月分の実務経験として換算すること。
3. 実務経験が複数機関にわたる場合は、当該様式を複写し、機関ごとに記入すること。

上記機関における実務経験の記載内容につき、相違ないことを確認した。

令和 年 月 日

機関名

職氏名

(確認担当者名：)

(電話番号：)

※実務経験期間等を確認した担当者名及び連絡先電話番号を記入

【備考】所属機関の廃止等により所属長等からの確認が行えなかった場合、その理由等を記載

氏名	
----	--

実務経験の内容(自由記述)

氏名	
----	--

調査研究実績一覧

下記の申請区分に合わせ調査研究実績を記入すること。

審査規則第3条第1号による申請

- 修士課程相当を修了している場合 : 「アーカイブズに係る調査研究実績」 1つ以上
- 修士課程相当を修了していない場合 : 「紀要の論文等」 1つ以上及び「アーカイブズに係る調査研究実績」 1つ以上

審査規則第3条第2号による申請

- 修士課程相当を修了している場合 : 「アーカイブズに係る調査研究実績」 2つ以上
- 修士課程相当を修了していない場合 : 「紀要の論文等」 1つ以上及び「アーカイブズに係る調査研究実績」 2つ以上

修士課程相当の名称	
-----------	--

▶ **紀要の論文等** (修士課程相当を修了していない者のみ必要となります。学問分野不問。)

1	論文・研究ノート of タイトル	
	種別	掲載誌名等、公表年月
概要		
2	論文・研究ノート of タイトル	
	種別	掲載誌名等、公表年月
概要		

備考

1. 「種別」には、論文、研究ノートの区分を記載すること。
2. 申請区分に定められた数の紀要の論文等について、現物又はその写し等を添付すること。
3. 欄が足りない場合、当該様式を複写して使用すること。

氏名	
----	--

アーカイブズに係る調査研究実績 (全員記載)

1	調査研究実績のタイトル	
	種別	掲載誌名等、公表年月
概要		
2	調査研究実績のタイトル	
	種別	掲載誌名等、公表年月
概要		
3	調査研究実績のタイトル	
	種別	掲載誌名等、公表年月
概要		

備考

1. 「種別」には、書籍、論文、研究ノート、書籍等の翻訳物、書評、調査報告、資料紹介、業務報告書、その他の成果物の区分を記載すること。
2. 申請区分に定められた数のアーカイブズに係る調査研究実績について、現物、その写し又は内容が分かる資料等を添付すること。
3. 欄が足りない場合、当該様式を複写して使用すること。